

【4/15(日)ライブ速報】

アース・バイ・ハート ライブ

「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2012」

フィッシュマンズ × サカナクション “サカナ対バン”

フィッシュマンズゲストボーカル

原田郁子 (from クラムボン)、の子 (from 神聖かまってちゃん)
音楽史に残る“伝説”と“新鋭”の競演で、“震災後の地球環境”の復興を支援

TOKYO FMをはじめとする JFN38 局は、2012 年 4 月 15 日(日)、さいたまスーパーアリーナにて、“震災後の地球環境復興支援ライブ”「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART(アース・バイ・ハート)LIVE 2012」を開催いたしました。

本ライブは、TOKYO FMをはじめとする JFN38 局が、1990 年より毎年開催している、「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心～」と、「ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心～」の理念に基づいたライブイベントで、2012 年は「EARTH×HEART (アース・バイ・ハート)」を、スローガンに掲げ、“震災後の地球環境の復興”をテーマに実施しました。

出演アーティストは、多くの音楽ファン、ミュージシャンからリスペクトされ、今の音楽シーンの礎となっている「フィッシュマンズ」、そして、最旬音楽シーンを牽引するロックバンド「サカナクション」。“サカナ”をバンド名にもつ 2 組のアーティストが、約 1 万人の観客を前に、「東日本大震災で壊れてしまった沿岸地域の生態系の回復と、海と共に生きる人々の暮らしの復興」につながる、音楽史に残る“伝説”と“新鋭”の競演を果たしました。

なお、この模様は、4 月 22 日(日) 19:00～21:00 に、TOKYO FMをはじめとする全国 38FM局にて、『EARTH×HEART LIVE 2012 特別番組』として放送いたします。
また、WOWOWライブチャンネルでも、6 月 17 日(日)22:30～『ミュージックスタイル JAPAN フィッシュマンズ×サカナクション』として、放送される予定です。

以下、速報ライブレポートと本日の写真です。



<速報ライブレポート>-----

今回のライブに登場する2つのバンドが“サカナ繋がり”ということで、ステージに設置された3つのビジョンにはサカナが泳ぐ“水中”をイメージした映像が流れ、会場全体も青いライティングにより、まるで大きな水槽の中にいるような雰囲気となっていた。

16時をまわり、最初にステージに登場したのはフィッシュマンズ。1曲目の「SEASON」のイントロが流れ、茂木欣一が歌い始めると観客は立ち上がり、その歌と音楽に身を委ねるように踊り始めた。今回のステージはゲスト・ボーカルとしてクラムボンの原田郁子と神聖かまってちゃんの子を迎え、3人が持ち回りでボーカルをつとめる構成で、フィッシュマンズのお馴染みの楽曲が個性的なボーカリストによって違う一面を感じることができる内容になった。の子はギターを床に叩き付けて壊したり、ステージから客席に降りていくなど、いつもどおり“自由奔放”。茂木がの子と一緒にステージ立つ気持ちを“スリリング”と表現していたが、まさにそのとおりとなった。一方、原田郁子は「頼りない天使」などを歌ったが、透明感のある歌声が浮遊感漂うフィッシュマンズサウンドにすごく合っていて、とても心地いい空間を作り出してくれた。ラストの「100ミリちよつとの」では、3人がボーカルをとり、貴重なコラボレーションが実現した。

サカナ繋がりということで、アナログフィッシュのメンバーやさかなクンからのメッセージなどがビジョンで紹介された後、サカナクションがステージに登場。オープニング曲の「RL」とそれに続く「モノクロウキョー」で、一気にオーディエンスを盛り上げていく。メンバー全員がフィッシュマンズを聴いて育ってきたというだけに、今回の共演は「気合いが入っています」と山口一郎が言っていたが、序盤から熱いパフォーマンスを見せてくれた。ゆったりとした楽曲も織り交ぜつつも、『「バツハの旋律を夜に聴いたせいです。』』『DocumentaRy』『アルクア라운드』などで後半はさらにテンションを上げていく。アンコールでは山口が“音楽でできること”について話した後、「ナイトフィッシングイズグッド」でイベントを締めくくった。

2組のバンドがステージで示してくれた“音楽の力”。会場に来た人だけでなく、放送を通じて聴く人たちも彼らの想いをしっかりと受け止めてもらえることを願う。

文／田中隆信

また、ライブ会場に設置した募金箱には、来場客から多くの寄付が寄せられました。これらの募金は JFN アース & ヒューマンコンシャス募金を通じて、被災した沿岸部の自然の回復と暮らしの復興を目指す WWF ジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』へ寄付いたします。



【放送予定】

『TOKYO FM & JFN present EARTH × HEART LIVE 2012』

■放送日時：2012年4月22日(日) 19:00~21:00

■パーソナリティ：坂本美雨

■放送局：JFN 加盟全国 38FM局 + 海外放送局

※世界の放送局にも配信

4月22日に放送する特別番組はネットワークを通じて、6ヶ国語対応にて世界各国へ配信します。

WOWOWライブチャンネルでもオンエア!

『ミュージックスタイル JAPAN フィッシュマンズ×サカナクション』

■放送日時 : 2012年6月17日(日)22:30~

■放送チャンネル : WOWOWライブ

■番組URL : <http://www.wowow.co.jp/music/msj/>

寄付及び募金活動について

ライブ会場には募金箱を設置、ライブ、放送、Webサイトなどを通じて寄せられた募金は、JFNアース&ヒューマンコンシャス募金を通じて、被災した沿岸部の自然の回復と暮らしの復興を目指すWWFジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』へ寄付いたします。

『暮らしと自然の復興プロジェクト』とは、「東日本沿岸域の生態系の回復と、海と共に生きる暮らしの復興」を目的とし、WWFジャパンが国内外で実績を積んできた活動の知見を通じて行っている活動です。

(WWFジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』HP: <http://www.wwf.or.jp/shinsai/>)

TOKYO FM / JFN 全国 38 局 アースデー・コンサートの歴史

TOKYO FMをはじめとするJFN加盟全国38のFM局は、1990年より毎年、4/22<アースデー>に、「アースコンシャス~地球を愛し、感じる心~」と、「ヒューマンコンシャス~生命を愛し、つながる心~」の理念に基づき、音楽を通してそのメッセージを世界に発信することを目的としたコンサートを開催してまいりました。

~過去の出演アーティスト~

渡辺貞夫、ジェイムス・テイラー、リー・リトナーらブラジル・プロジェクト(1990)、坂本龍一とユッサー・ンドゥール(1991)、久保田利伸とキャロン・ウィーラー(1992)、TOSHIとジャニス・イアン(1993)、サンタナとオルケスタ・デ・ラ・ルス(1994)、ユーログループ、小室哲哉とアース・ウィンド&ファイアー(1995)、ドゥービー・ブラザーズと玉置浩二(1996)、エターナルとMAX(1997)、ダリル・ホール&ジョン・オーツとシング・ライク・トーキング(1998)、ドリームズ・カム・トゥルー(1999)、杏子、山崎まさよし、スガシカオ、COIL(2000)、19、hitomi、忌野清志郎(2001)、CHAGE & ASKA、BoA、倅田来未、INSPi、山崎まさよし(2002)、忌野清志郎、佐野元春、及川光博、夏川りみ(2003)、今井美樹、大貫妙子、小坂忠、佐野元春、高野寛、チェン・ミン、CHARA、bird、ハナレグミ、松任谷由実、森山良子、矢野顕子(2004)、宮沢和史 with Catia、Diana Arbenina、Tomek Makowiecki、東京スカパラダイスオーケストラ、一青窈(2005)、倉木麻衣(2006)、m-flo、RAG FAIR、加藤ミリヤ、mink、大塚 愛(2007)、絢香、BONNIE PINK、ダニエル・パウター(2008)、絢香(2009)、東京スカパラダイスオーケストラ、山崎まさよし、AKB48、amin(2010)、今井美樹、植村花菜、ゴスペラーズ、藤井フミヤ(2011)